

延岡市スポーツパーク整備基本方針（案）に関する意見募集結果一覧

	分類	意見要旨	意見（原文）	本市の考え方・対応
1	全般	整備方針	現在のトレンドでかつOlympic採用または採用予定の「アーバンスポーツ」に的を絞ったのは良案と思う。	ご意見を踏まえ、今後も多くの市民が楽しめるスポーツパークの整備に向けて、事業推進に努めてまいります。
2		若年層の意見反映	施設設計（トイレ・駐輪場を含む）には学生を含む若年層を対象としたコンペを開催してほしい。とくに年齢層が若いスポーツの施設は、施設利用者と設計者の考えがずれやすく、不満を持たれやすい＝利用しにくいものが多くなりやすい。そこで、利用が想定される世代と同じ世代にアイデアを募ることで、その乖離を防ぐ。また、学生も対象にすることにより、ターゲット層によりピンポイントに周知させることができ、コスト面で意義が高い。とくにスケートボードパークは歴史的にスケーターがDIYでつくっているところもあり、施工ノウハウは安全性においてとまかく、すくなくとも彼らの設計ノウハウを門戸開放しやすくなる。画一的前例的になりやすい公園・土木設計会社よりもより利用者に沿った設計が望めるのではないか。	今回の整備基本方針案の検討にあたっては、高校生を含む若い世代や競技関係者も検討委員会の委員として参加いただき、その意見なども参考にさせていただいたところです。今後の実施設計においてもこの検討委員会委員の意見を参考にさせていただきながら、行政と若者との協働により、様々な世代の方が楽しめる施設整備を行ってまいります。
3		市民の意見	市民の意見とあるが、実際にどの程度の割合なのか年代別にでも概算を具体的に明示した方が良いと思う。	整備基本方針案の作成については、有識者、関係団体、また高校生や公募委員で構成する延岡市スポーツパーク整備検討委員会での意見を踏まえ作成しており、検討委員会委員は10代の高校生から60代までの幅広い年代の構成となっております。
4		障がい者への対応	整備案に関する表記が所謂「健常者」のみをターゲットにしている様に見受けられる。私見だが、将来は「オリ・パラ」の様な別々での開催はなくなり、健常者や障がい者は単純なカテゴリ区分(レギュレーション化)になるべき(なる筈)である。その先進的な取組みとして今回の整備案を国内外に発信することで、【真のアスリートタウン】と世に認知されるのでは無いかな？ まさに今回の計画こそ、その先駆けとなれる可能性を秘めていると思う。	今回の整備方針案においては、利用者を限定してはおりませんが、いただいたご意見を参考に、障がいをお持ちの方も安心して施設を利用できるように配慮し、様々な方が楽しめる施設の整備に向けて努めてまいります。
5		ソフト面の充実	アーバンスポーツの施設整備だけでは、ハード面があるだけでソフト面(選手)の充実(育成)も図らねば、所謂『造って終わり』になりかねない。この対策案として、在延企業または市民スポンサーによる地元出身で有望な選手の輩出である。※既に「松田丈志氏」で実績アリ 幸い、クラファン等の集金システムも今は充実しており、地元での大会開催を重ねる事で、選手育成&強化も図れるものと考ええる。 結果として、延岡市が将来【アーバンスポーツの聖地】ともなり得る。	市としては、初心者から経験者まで誰もが気軽に利用でき、自由に楽しめる施設を目指してまいります。いただいたご意見を参考に、今後関係者や企業等からもご意見をいただきながら、将来にわたって多様なイベントが開催できる施設となるよう取り組んでまいります。
6		アーバンスポーツ人口	延岡市のアーバンスポーツ人口は、何人ですか。	アーバンスポーツと一般的に呼ばれるものには、スケートボード、BMX、3on3バスケットボール、スポーツクライミング等が代表的なものとなりますが、アーバンスポーツは特性上、学校の部活動になっていないこともあり、何人が楽しんでいるか把握は難しいところです。一般的にオリンピックの機運の高まりにより全国的にアーバンスポーツ人口は増えてきております。また、スケートボードについては、市内には現時点でも少なくとも2団体以上のグループがある上、サーフィンをする方も練習を兼ねて行うと言われています。
7		施設整備の要望	延岡市にアーバンスポーツの施設整備を要望している人は、何人ですか。	市に対する要望としましては、令和2年にスケートボードパークの整備について1団体から505人の署名の要望書の提出がありました。なお、市内には他にも同様の団体があります。また、令和3年に実施した「若者が描く魅力あるまちづくりミーティング」や高校生との「出前市長室」、中学生との「のべおか未来ワークショップ」などのご意見や、「市民の声」においても若者などから整備を求める声があがっているところです。なお、県内や九州内でも既にこのような施設の整備が進んでおり（公共のものですと、既に県内で3施設、九州内で少なくとも50施設あり、計画中のものも他に複数あると聞いております）、1年間の利用者は、宮崎市の宮崎市祇園ストリートスポーツ広場で昨年度9,110人となっております。
8		10代・20代の人口	延岡市の人口は、約115,000人ですが、若者(10代～20代)の人口は何人ですか。	令和5年1月1日現在における住民基本台帳における年齢別人口によると、延岡市の総人口117,563人であり、そのうち10歳から29歳までの人口は20,096人となっております。
9		候補地選定	場所を長年、有効活用されていたとは言い難い妙田公園に絞ったことは「投資先の選択と集中」と言う観点からも良案と思う。	ご意見を踏まえ、今後も地域の皆様にとっても親しまれ、魅力ある施設になるよう事業推進に努めてまいります。
10		施設位置	利用者への対応	今回整備を予定している「妙田西広場（芝生広場）」をスポーツパークにした場合、今まで利用されていた方への不都合（不具合かもしれませんが）をどの様に想定されていて、その対応をどうされるか？について委員会での議論等を含めてPRされておいた方が良くと思います。

	分類	意見要旨	意見（原文）	本市の考え方・対応
11		候補地選定	選定された立地は、コスト面や騒音に対しては理想的ではあるが、賑わい創出や活性化に繋がるとはいいがたい。もっとスポーツ用品店や飲食店が誘致しやすい環境が近いほうがよいのではないかと。少なくとも点的な都市開発ではなく、線的・面的な都市開発をお願いしたい。	
12		候補地選定	向かいの景観が、私有地の廃車置き場だと思われるが、あまりいいとは言えない。若者向けのスポーツ施設として「魅力あるまちづくり」の場所としては、あまりふさわしくないのではないかと。	
13		候補地選定	西階運動公園に設置し、一体的な利用は最初に候補に挙げたと思うが、廃案になってヘルストピアの隣地になった理由が素朴に疑問。もともと運動施設が沢山あるのだから、問題ないと思うのだが…。	
14	施設位置	整備予定地	<p>土々呂公園の駐車場の一部と妙田公園の一部をスポーツパークにするということだったと思うのですが、ココレッタの場所や九保大付近の土地にスポーツパークをつくった方が良くと思う。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、私立大学の定員割れ増加が問題になっています。そこで九保大付近にスポーツパークをつくることで、大学生にとっては放課後や空きコマの時間に良い遊び場として利用できるし、10代の学生にとっては、大学を身近に感じるきっかけになる。また九保大と延岡市が合同でスポーツパークを利用したイベントを行えば、大学生とコミュニケーションができる機会をつくることできるし、10代の学生にとっては九保大に興味をもつきっかけの1つになると考える。 ・ココレッタの場所にスポーツパークをつくることで、延岡駅から徒歩ですぐなので、市外から電車で来やすいと考える。また、商店街の空いている場所にアーバンスポーツ専門のショップを建設することで、例えばスケートボードをしている時に、ボードがこわれたとしても、ココレッタの場所から商店街まで近いため、ショップでレンタルボードを貸りてまたスケートボードができる。（その時間に修復可能であれば直してもらうこともできる。）また、商店街に若者が集まるきっかけにもなり、商店街の活性化も期待できると考える。 加えて、延岡のイオンの屋上の駐車場の一部をスポーツパークにするのも有りだと思う。理由としては、例えば家族でスケートボードをして、ついでにイオンで買い物や食事をするみたいな流れになれば、経済がまわるきっかけになると思う。 ・最後に延岡市スポーツパークがきっかけで、延岡市（山下商店街や延岡のイオン）が人々でにぎわっている街になることを願います。 	<p>候補地の選定については、市有地の有効活用を図るという点からも市が保有する十分な面積の土地において、市内中心部からの距離（市内各地に住む小中高生の自転車によるアクセスも含め）や敷地面積、施設周辺環境の比較や現在の市民の方々の利用状況、十分な面積の駐車場が確保できるか、インフラ整備の有無等の現状の課題も踏まえ、検討委員会において複数（11ヶ所）の候補地の比較も含めて検討を行った結果、今回の候補地が最適とされたところであります。（市以外の所有者の土地や建物を活用することになると、事業費が多額となる上、さまざまな調整が必要となり、時間もかかってしまうことが懸念されます。）</p> <p>また、アーバンスポーツの特性上、周囲への音の影響が懸念されることから、民家等と一定の距離が離れていることなども条件に選定したところでもあります。</p> <p>また、整備基本方針案に記載のとおり、この場所はヘルストピア延岡や延岡市総合文化センターや妙田野球場といった周辺公共施設や、サーファーが集まるビーチ（サーファーにとってもスケートボードは季節を問わず良い練習になると言われています）に近いことから、文化やスポーツの拠点として、市内外からも集客を見込めるようなエリア一体となった新たな賑わいを創出する施設となるよう今後整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、他市の例を見ますと、海岸沿いや河川敷など、冬には強い風が吹く所に整備している例が多いところですが、これまでの視察調査では、その点は特に問題とされていないようでした。</p>
15		候補地選定	<p>年齢を問わずに多くの市民が楽しめるというコンセプトは、大きな問題点だと感じている。多くの要望を受けたとあるが、問題は、年齢層である。今の現状の施設の在り方を良く、観てみたら良いと思います。</p> <p>当該施設は、夏場は良いとしても、冬場の使用場所は、最悪な状況なんです。つまり、延岡名物の北風が強く、吹き曝しだから、冬場は、閑散としている。子ども連れや高齢者は、ほとんどいない状況があるのです。</p> <p>たまたま、この公園に訪れていた市外からの子ども連れの家族に聞いたことがあります。だだっ広い平坦地、子どもは、平たんな場所は好まないそうです。延岡には、そうした中でも遊具は整備されて新しい施設が出来ている点は良いと思うが、「直ぐに、子どもが、あきてしまう」と、ぼやいていました。公園遊具は、新しく作れば良いのではないのです。その点は、これからの課題。</p> <p>私も、孫を連れて遊びに行くのですが、参考までに紹介すると、隣の門川町の門川温泉の傍に隣接する公園は、冬場の風も凌げて、山を切り拓いて建設した事で地形を有効に利用して、一日中遊んでも飽きない位の施設作りなのです。しかも、海岸部に面しているが、高台だから、地震の際は一番、津波にも強く防災拠点にも成り得ます。</p>	
16		アクセス	<p>利用対象が明記されていないが、今後の人口動態を鑑みると市民限定ではなく、広く広域に開放するものと推察する。その場合、妙田公園ではアクセスに難があると言わざるを得ない。延岡&南延岡両駅からのシャトルバスを「まちなか循環バス」と連動させる事で「同問題はある程度解決が図れる」と思うので、並行して循環バスの+α計画も立案、実行しては如何だろうか？</p> <p>シャトルバス運行には相応のコスト負担が発生するが、施設PRと充実度合いが認知されれば、大手スポーツメーカー等の施設の反映に付随して利益を享受できるであろう民間企業等のラッピングバス化する事で、一定以上のコストは軽減(もしくはペイ)出来る筈である。</p>	<p>候補地については、比較的市内中心部から近く、子どもや若者なども自転車で行くことが可能であることや、付近に市内路線バスやまちなか循環バスの停留所があり、市内の利用者のアクセスの利便性は良いという点も候補地選定の理由の一つとなっております。</p>
17		アクセス	<p>施設の整備は「ハードの充実」に過ぎず、ソフト(人)との両輪があって成功に向けて走り出せると考える。また、施設と玄関口(駅)や街(食&泊)の各点を『線(導線)』にする交通インフラの整備はセットで考えることが必須であり、地元市民(自家用車移動がメイン)基準での視点のみでは投資が投死になりかねない。</p> <p>特に子供や若年層がメインターゲットならば、尚のこと公共移動インフラの準備(特に各駅←→施設)は絶対必要であると考えます。</p>	<p>ご意見いただきました市外からの利用者が見込まれることにつきましては、ご意見を参考にさせていただき今後検討してまいります。</p>

	分類	意見要旨	意見（原文）	本市の考え方・対応
18		アクセス路	既存のアクセスはヘルストピアの駐車場と同じであり、人と車の動線が重なっており、安全性に疑問がある。また勾配もきつく、仮に法的に問題ないとしても、実際のバリアフリーに対応しているとは言いづらい。前面道路との落差が大きく、新しくアクセス路を新設するにしても、健常者と車いす利用者が心理的障壁なく利用できる立地とは言えないのではないか（ノーマライゼーション）。裏側からアクセスするとしたらさらに疑問。	新たなアクセス路については、既存のルートを考えておりますが、今後設計を進めていくなかで、頂いたご意見を参考にさせていただき、詳細については検討していきたいと考えています。
19		駐輪場の設置	スポーツパーク利用者は自転車を使って来られる学生も多いと思います。私の記憶ではヘルストピアの駐輪場はありますが、このスポーツパーク利用者の駐輪場をどのように考えておられますか？	自転車で施設を訪れる利用者も多いことが考えられますので、既存のヘルストピアの駐輪場とは別に整備予定地内にスポーツパーク利用者向けの駐輪場を新設したいと考えております。
20		トイレの設置	必ずトイレを整備してほしい。その場合、そのトイレは人通りが比較的多いヘルストピア側としてほしい。既存利用や臭い等を嫌って人気のない場所では、特に女性や子供に対する防犯に懸念がある。都市部では人気のない公衆トイレに引きずりこみ犯罪被害にあうケースが増えており、公衆トイレの設計において、アカデミーレベルで問題になっている。男性だけが考えた設計では、その認識が浅く、せいぜい防犯ブザーを設置する程度の浅はかな対応になりがちで、女性が実際に感じる心理的抵抗を克服した多様性のあるデザインにならない。せめてトイレの設計には女性スタッフを採用するか、ワーキンググループを行い、必ず女性の意見を取り入れること。	トイレについては、現在整備予定地内にあるトイレを活用するよう考えています。その中で、防犯等の懸念される管理上の問題点については、ご意見も踏まえ、今後設計を進めていくなかで検討を行っていききたいと考えています。
21		街灯・防犯カメラの設置	候補の場所は、夜になるとかなり暗く人気がないイメージがある。例えば若い女性（とくに車がない、親の送迎があるとは限らない中高生）が利用後に帰宅する道路としては、危険ではないか。ヘルストピアの休業日は特に危険。街灯を整備するだけでなく、防犯カメラの設置も検討してほしい（長浜海岸側交差点、文化センター交差点含む）。	整備予定地周辺の街灯や防犯カメラ等の設置については、設置効果や維持管理費を検討し、設置の可否について総合的に判断してまいります。
22		車両進入対応への構造	スラブはキッチンカーやイベントトラックが進入しても耐えうる構造としてほしい。イベントが定期的に利用できるようなものにしないと、「使えないパーク」（そのような施設は全国各地にあるらしい）になってしまい、利用頻度のない無駄な投資になってしまう。	整備する敷地内へのキッチンカーやイベントトラック等の車両の進入は、面積に限りがあることから想定しておりません。なお、近隣には広い駐車場がありますので、そうした活用の可能性なども含めて今後設計を進めていくなかで検討を行っていききたいと考えています。
23	整備内容	サーフスケート対応の施設	延岡市のアーバンスポーツを愛する市民(特にスケートパーク設備の整備)への御理解等大変ありがたく思います。自分はサーフィン歴が長いものありますが、特にサーフスケートの出来るスケート場への関心が高いです。(福岡県古賀スケートパークの様な) オリンピックでも注目されたようなスケートボードはパークやストリートなどの種類があり、ジャンプの高さや難易度の高さなどが楽しみの基準となり、いかに高く飛び、高い空中技を決められるかが重要になるようですが、自分のように年齢が高くなってきますと趣味とは言え、体力的な事や仕事柄の問題上、パークの様な場所にて骨折等にもめげずに果敢に挑戦すると言う事もなかなかのハードルとなりますので、ここは自分も長年愛用して来たサーフィンのトレーニングとして使用している「サーフスケート」愛好家の視点から意見陳情させていただきます。 サーフィンをしている方の中で、波がないときやクローズして波乗りが出来ない日等は、場所に左右されずに練習できる方法を探している方もかなりいると思います。自分もそうです。トレーニングとして使用してきましたが「サーフスケート」なるものの使用出来る場所やセクションが少しでも街に増えて貰えると嬉しいのです。一般サーファーからトッププロまで幅広い方もトレーニングに使用しておりますし、波のコンディションや場所に左右されずに体の動かし方や体重移動の意識次第で、サーフィンの動作に近づけられる練習が出来るため、早く上達する事に繋がります。年配者としては怪我の心配もパークよりは多少？少なくとも気軽にスケートにも挑戦出来るきっかけにもなると思います。 サーフスケートが出来るよう、パーク全体を囲むエリアに緩いRの傾斜(腰～腹)が長く続いている様な、コンクリートのセクション、プールの造成、も切にお願いできたらと思います。 色々書きましたが、昨今のサーフィン人口の増加、使用者の増加もありで九州は元より、全国からサーファーがここ宮崎、県北エリアには集まって来ています。サーフィンと言う観光の目玉の一つとして、サーフスケートの練習場を設置する事は新たな人口交流の役割にもなりますし、延岡市には県北には初となるスケートパークを設置する行政として益々、先導者たる気概でいい波に乗って行って欲しいと切に願います。頑張ってください!!	スケートエリアのセクションの形状や配置については、今後の実施設計の中で検討してまいります。本市にとってどのような種類や性質の施設が最も適当か、という点を基本に考えながら、いただいたご意見についても今後の設計の参考にさせていただきます。

	分類	意見要旨	意見（原文）	本市の考え方・対応
24	整備内容	ゾーンでの整備	<p>当該の施設作りの「大人から子どもまでが楽しめる施設」コンセプトを考えると、年齢を問わずとして施設作りをするならば、距離ごとに、ゾーンに分ける事が求められる。</p> <p>近くの温泉施設を利用して遊べる多目的な広場を目指して整備するならば、先ずは高齢者に重点を置くべきであると考え。</p> <p>① 温泉施設に近い場所を、全面パークゴルフ場として計画する。 ② なぜならば、離れた場所に作ったら、高齢者は「トイレが困る」 ③ 子ども向けならば、高低差を付けたアスレチック仕様にする。 ④ 若者受けを狙うのであれば、計画の施設を導入すれば良いと思います。 ⑤ 少子高齢化社会に於いて、今後ますます増加する「高齢者の遊びの場」を提供して欲しい。 ⑥ ヘルストピアに通じる避難誘導施設にする事が再整備には、欠くことが出来ない。高齢者が集まるには、高齢者向けの公園整備を行う必要がある。 ⑦ 高齢者が集まるには、現在の温泉施設を有効利用できる、送迎を完備した公園整備を提案したい。 ⑧ 但し、再整備をするのであれば、地震・津波対策は必要不可欠である。 ⑨ この地に施設を作るならば、北風対策が、必要不可欠である。 ⑩ 大胆な計画を変更して、市長が推奨する「空飛ぶ車の実証化実験場」にする事も考えて観たらい。延岡には、空地が無いから計画変更も視野に。</p>	<p>今回の基本方針案は、スケートボードやインラインスケート、BMX、3on3 バスケットボールなどのアーバンスポーツを対象としたスポーツパークの整備に向けたものとして作成しております。このような施設を求める声は多く、また本県内や九州内で次々に整備されていることから、本市としても必要なものと考えておりますが、このような整備趣旨に照らしますと、いただいたご意見を実現することは難しいと考えています。</p>
25		長期的計画の策定	<p>当該計画は名実ともに国内随一の「アスリートタウン」を目指す第一歩と想定している。今後の計画(長期)も提示した方が「市民の理解や共感も得られ易い」と考える。5～10年程度の中長期スパンである程度のマイルストーンは提示するべきでは無いか？</p> <p>ex. アスリートタウン進化構想（案）</p> <p>1stステージ：妙田アーバンスポーツパーク整備（当該、整備案） 2ndステージ：ツールド&トレラン施設整備（北方・北川・北浦） ※高速道の抜けた下道で自転車競技、自然を生かしたトレランが開催できる施設 3rdステージ：過疎地を活かしたトライアスロン等の大規模競技が開催可能な地区の整備 ※各ステージの整備に合わせ、シャトルバス等の交通インフラ類を定期循環させる計画も立てれば、過疎地居住者の足にもなり得る 在延民間企業との協業や棲み分けも極めて重要と考える。 ex.陸上競技や柔道は得意とする企業に任せ、逆に上記案2ndステージの施設を通常は対象企業向けに優先開放する等。その代わりに、それ以外の競技大会の開催協賛(できれば主催または冠スポンサー)を積極的に行って貰う。など</p>	<p>整備基本方針案では、今回の候補地にスポーツパークを整備することで、周辺で楽しんでいるラグビー、サッカー、野球、サーフィンといった従来のスポーツに加えて、都市型スポーツまで様々なスポーツを楽しむことができる新たなスポーツパークとすることや、延岡市総合文化センターなどの周辺公共施設も隣接していることから文化・スポーツの拠点となるエリアとして位置付けられると考えておりますが、スポーツパーク整備を契機とした今後のアスリートタウンに向けた長期的な計画については、貴重なご意見として承らせていただきます。</p>
26		補修対応	<p>一部が崩壊・ヒビ割れを起こしたら、すぐに補修できる体制を取ってほしい。PFIも想定する。利用想定されたアーバンスポーツは滑らかな地形が要である。すぐに補修できないと、使わなくなるし、何より危険である。想定された地形は川にも近く、軟弱地盤であることが想定され、不同沈下によるひび割れが懸念される。</p>	<p>PFIを含む補修等の管理手法につきましては、他市の状況等も参考にしながら検討を行っていきたいと考えています。</p>
27	施設管理	料金の徴収方法・管理方法	<p>利用料金を設定する場合は、個人・私的なサークルの利用においてはインターネット（スマホ）で予約・支払いを含むすべての手続きが完了できるようにしてほしい。とくに若い世代はそれができるか否かで利用頻度が相当ことなると思う。電子マネー（延岡コイン）やPaypay が使えるようにしてほしい。法人や集客イベントが絡むような場合は別。特にスポーツイベント以外の用途は原則つかえないように管理すべきだと思う。</p>	<p>利用料金については、現時点では有料とするか無料とするかについては決まっておりませんが、ご意見があった内容については参考にさせていただきます利用者にとって利便性の良いものになるよう検討していきます。</p>
28	マイナンバーカード等の利用	<p>地元市民と外来者とは、マイナンバーカード等を利用したICゲートや子供であれば名札(小学生)や生徒手帳(中高)などで代用可とするのも一案ではある。個人的にはマイナンバーカードの普及推進の面からも「マイナカード」持参の市民は割引(または無償)とする形が望ましいと思う。 ※在延のIT企業や装置メーカーで安価にシステム構築が出来ないかを検討打診するのもwin・winとなる可能性がある一案。</p>		
29		市議会への対応	<p>延岡市議会でも、アーバンスポーツの施設整備が必要と決まったのですか。</p>	<p>スポーツパーク整備については、今回のパブリックコメントでのご意見を踏まえ、令和5年度当初予算案に実施設計業務委託についての予算を計上し、市議会において審議いただく予定です。</p>
30	その他	オープンイベント	<p>ネットの力等も活用し「こけら落とし」時には「在延大手企業の協賛」および「世界的な有名選手」を有償でも良いので広告費的な投資として活用・招致&地元民以外は多少のチケット代を設定すれば、開催コストも十分に単独でも回収可能と考える。</p>	<p>オープンに向けてのイベント等については、今後検討していくこととなりますが、いただいたご意見も参考にさせていただきます。</p>